

支援プログラム

事業所名：総合発達支援デイサービスきぼう古河

作成日：2024年9月14日

法人（事業所）理念	地域に根差した医療福祉、地域に必要とされる医療福祉		
支援方針	体をイメージ通り動かしたり、感情をコントロールするといった土台作りからはじめ、遊びの6段階の途上にある児童に対して、根拠のある支援と親身になる相談援助を通じて、児童の自尊心を高め、親や友達への思いやりや愛情を育みます。		
営業時間	9時～18時	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いや消毒、適切な衣類調整を行い健康状態の把握を行っています。 ・絵やイラスト、写真などを用いて、生活動作や課題などの活動が出来るように支援をしています。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・円城寺式発達検査やJSI-Rなどを用いて根拠をもち、運動プログラムや遊びの支援をしています。 ・机上課題として、工作などを通して微細運動への支援やビジョントレーニングを取り入れ支援をしています。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ABA（応用行動分析）を用いて、望ましい行動を増やし、望ましくない行動を減らす支援をしています。 ・始まりの会で日付、曜日、天気などを発表することで、数などの認知形成へ支援をしています。 	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせなどを行うことで、言語の獲得や聞く力に対して支援をしています。 ・言語以外でのコミュニケーション方法として、絵カードなども用いて支援をしています。 	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム性のある集団あそびを行い、共同遊びへの支援をしています。 ・買い物や公共交通機関の乗り物に乗ることで、ルールやマナーを学ぶ機会を作っています。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・面談や保護者参加可能イベントを開催し、保護者同士の繋がりや支援の様子を実際に見ていただいています。 ・忙しい保護者様もいるため、いつでも連絡が出来るようにLINEを活用しています。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・併用先の事業者や保育園等と、支援方法や情報の共有をしています。 ・連携を強化するために、担当者会議等を積極的に行っています。 ・地域でボランティアを募集し、幅広い方々にご協力いただいています。 		
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関を利用したり、外食や買い物支援を行うことで、基本的な生活スキルの向上を目指しています。 ・児童館や公園など公共の施設を使用することで、地域との交流機会を作っています。 ・公認心理師による発達検査を実施しています。 		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・きぼうオリジナルの研修制度の充実（支援研修、マネジメント研修など） ・定期的な会議にて、事例発表や個別支援計画の確認等を行い、マンネリ化を防ぎ最新の情報を取り入れています。 		
主な行事予定	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者参加イベント、保護者研修会、外食、季節にあった活動 		